

Q1. コーティングケアは、どんな車におすすめの商品ですか？

A. (たとえば新車購入時に) カーコーティングをされていて、だんだんツヤがぼけてたり、水ハジキが弱くなっている車におすすめです。

Q2. どうしてツヤがボケてきたり、水はじきが弱くなるの？

A. 洗車で水道水がかかったり、道路の泥水がかかると、水に含まれているミネラル(ケイ酸塩、炭酸カルシウムなど無機物)がこびりついて、ツヤをぼかし、水はじきを悪くするためです。

Q3. コーティングケアをするとどうなるの？

A. 表面にこびりついたミネラル汚れがキレイに取れて、カーコーティングをかけた時の艶や水ハジキに戻ります。

Q4. かけてあったカーコーティングが取れたりしないの？

A. 大丈夫です。コーティングケアは、KeePer独自の特殊なクリーナーを開発して、「ミネラル汚れ」だけを取り去る技術を作り出しました。カーコーティングを取ったり傷めることはあります。膨大なテストで検証しています。

Q5. メンテナンスとは違うの？

A. 違います。普通、カーコーティングのメンテナンスとは、コーティング被膜そのものの表面を整え、手入れをするものです。コーティングケアはこびりついたミネラル汚れを取り除くだけで、コーティング被膜そのものには影響を与えません。だからメンテナンスではありません。

Q6. 「コーティングケア」すると、どれくらい効果が持つの？

A. ミネラル汚れをキレイに取っただけなので、またミネラル汚れがこびりついてくればツヤはボケてきます。でも3ヶ月以上は十分に良いツヤが続きます。

Q7. キーパーコーティングに「コーティングケア」をしてもいいの？

A. してもかまいませんが、クリスタルキーパーやダイヤモンドキーパーなどは2層構造になっていて、表面にミネラル汚れがこびりつきにくいレジン層になっているので、その必要はありません。しかし、使用条件が厳しい場合にはミネラル汚れが付くこともありますので、コーティングケアは有効です。

Q8. 親水系のコーティングにしてもいいの？

A. 親水系のコーティングの表面はミネラル汚れの表面と同質のものなので、それを取ろうとするコーティングケアは不適切です。使えません。

Q9. ポリマーコーティングにしても良いの？

A. してもかまいませんが、ポリマーコーティングの表面(有機質)には、ミネラル汚れ(無機質)は、ほとんどつきませんので、あまり必要ありません。

Q10. 「水ジミ」「ウォータースポット」は取れるの？

A. うろこ状にまでひどくなった「水ジミ」や「ウォータースポット」は、ミネラル分が「大量」に頑固に固着し、カーコーティング被膜と同化しています。コーティングケア程度のケアでは除去できません。

Q11. コーティングケアの作業時間と販売価格は？

A. 作業時間は、洗車の時間+20分程度です。販売価格は店舗にお問い合わせください。

KeePer施工店様向け

Q1. コーティングケアの作業方法は？

A. ピュアキーパーのファイナル1の作業とほぼ同じです。
(キーパーのホームページに作業方法が出ています。)

Q2. コーティングケアの作業前の洗車は、洗車機でもいいの？

A. 門型洗車機でも、ドライブスルー洗車でも大丈夫です。まったく問題ありません。

Q3. ファイナル1あるいはホワイトロンによるピュアキーパーと、コーティングケアとの違いは？

A. ファイナル1あるいはホワイトロンによるピュアキーパーは、KeePer独自のポリマーコーティングで、繰り返しの施工でどんどんツヤが良くなる独特的の「カーコーティング」です。
コーティングケアは、元のカーコーティング被膜を傷めずにミネラル汚れを取って、元の艶と水はじきに戻す新しい形の「ケア」です。

キーパーダウンロードサイトで無料でダウンロードできます!! ※価格変更もできます



上記のQ&A集を掲載した
コーティングケアチラシ(A4裏表)が
キーパーのダウンロードサイトで
ダウンロードできます。
ぜひご活用ください!!

キーパー ダウンロード

検索